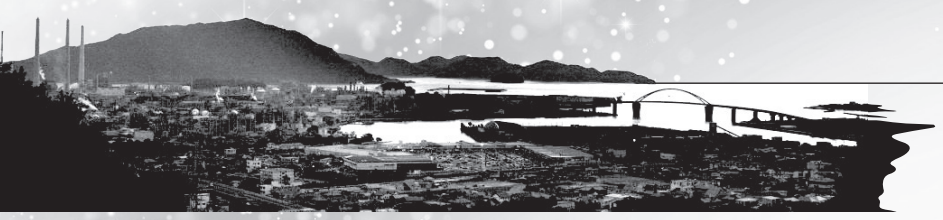
ガバナー月信 Governor's Monthly Letter

VOL. 11
2023年5月号

Contents

ガバナーメッセージ……2
「青少年奉仕月間」に寄せて……3
IM報告……4-5
特別コラム……6
新会員・物故会員紹介……7
次年度地区大会予告……8
会員増減・出席率……8

周南市大道理「芝桜と鯉のぼり」



Rotary
District 2710

Governor's Message

5月は青少年奉仕月間です

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度ガバナー
石川　良興



今年度は、公式訪問やIM、周年事業はほぼ平常通りに実施できましたが、国際協議会、PETSはZoom会議でした。ロータリー活動が中止または停滞を強いられてきた新型コロナウイルスを指定感染症の「2類相当」とした政令が、令和5年5月8日から季節性インフルエンザと同等の「5類」に引き下げられます。風薫る5月、早々に平常年度の活動に戻しましょう。

5月は子供の日、端午の節句があります。私の子供の頃は、庭に幟を建て、端午の節句のお祝いをしていました。当時は多産、多死の時代でしたので子供は大切に育てられたように思います。また、日本が明治維新によって短期間で発展できたのは、江戸時代の寺子屋や藩校による青少年教育が大きく寄与していました。江戸時代の朝鮮通信使の記録には、「彼らと話すと聡明で流暢な話ぶり、また筆談では的確な所見をくだしている。まるで書物を食べた紙魚のようである」と、誰でも読み書きができることに驚いた様子が伝わってきます。

ロータリーには5大奉仕があります。すなわちクラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕です。

・インターアクトクラブ（IAC）は2710地区の20クラブ522人が活躍しています。地元でのボランティア活動や海外のインターアクターとの交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）は、コロナ禍で3年ぶりに開催することができました。「防府で考えよう国の未来とリーダーシップ」をテーマに西村健治実行委員長のもと、防府3RCの共同事業として、航空自衛隊防府南基地への1泊2日の体験入隊、翌日の防府読売マラソンの給水ボランテイアを体験していただきました。

・ローターアクト（RA）は20数年前には15クラブ266名でしたが、宇部が終結し、下関が休会となっています。現在5クラブ54名で、存亡の危機にあります。

・米山奨学生は今年度2名減の23名となりました。これは前々年度の米山奨学会への寄付が少なかった結果であります。目標額である一人16,000円、余裕のある方は大口寄付をお願いします。また、米山賛助会員数は25クラブ674名で、加入率は21％にとどまります。ロータリアン全員に加入をお願いします。米山奨学生はすでに708名が卒業し、世界へ巣立って行きました。日本との懸け橋になり、将来ロータリアンとなって活躍されることを希望します。

各クラブは地区補助金やグローバル補助金、クラブ資金で、高校生や大学生の奨学金や教育環境の整備などの青少年奉仕を行ったり、東南アジアにおいて高校生への自転車の貸与や、学校に井戸を掘り浄化装置の設置、保育園の園舎建て替えなどの国際奉仕活動を行っています。

「青少年奉仕月間」に寄せて



国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
地区青少年交換委員長
京瀧　崇久
周南西RC

コロナ禍で2019−20年度以来途絶えていた青少年交換事業は、コロナ後の海外との往来緩和を見越し、23−24年度の再開を目指して準備してまいりました。

本稿では、執筆時点（3月上旬）までの取組状況をご報告するとともに、青少年の成長にたいへん有意義なこの事業が今後とも無理なく継続していけるよう、皆さまにご理解とご協力をお願いしたいと考えています。

23−24年度交換事業の準備が実質的に始まったのは2022年3月のことでした。3月13日のPETSにおいて石川良興GE（当時）が再開の意思を表明されたのを受けて、同月30日の委員会で5名を限度に派遣学生を募集すること、事業実施の必須要件である各種マニュアルの改定を進めることなどを確認しました。

8月末の締切までに4名（女子3名、男子1名）の応募があり、10月10日面接による選考会を実施、4名全員心身および英語力ともに基準を満たしているものと判断して全員一致で派遣を決定いたしました。

年が明けてからは、学生自らが作成した自己紹介（パワポ）の模擬プレゼンテーションをおこなったり、委員会から派遣の心得を説明したりと学生の気分も留学に向けて徐々に高まってきています。

またこの間、学生をお世話いただく4つのクラブにおいてはカウンセラーを選任していただくなど、クラブの事業としての態勢づくりも整ってまいりました。

そしてこれらと並行して交換先（地区）を決定すべく、学生の希望を踏まえ交渉を進めているところです。コロナによる中断が明けて全国34の地区が一斉に動き出したようですし、また学生の希望国も欧米諸国への偏りがみられることから激しい競争が見込まれました。交渉に当たっては英語力、判断力、即応力が必須と考えられたため、交渉窓口を一本にしぼり上野充憲副委員長（広島南RC）に担っていただきました。おかげさまで4名全員のめどはつきつつあります。

今年の8月には再開第一陣が無事ホストファミリーに迎えられ、受入留学生も日本で有意義な学生生活が送れるよう委員会としても引き続きサポートしてまいります。

今回の募集では、留学を希望するけれどもスポンサークラブがみつからず、やむなく応募をあきらめたケースもあったと聞きます。受入校の理解、ホストファミリーのお願い等々、クラブの負担も相当あるかと思いますが、若者が世界に目を向けはばたいていける大きな機会になるはずです。地区内ロータリアンのご協力を切に願います。

IM報告

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
グループ3 ガバナー補佐
田中　信治
防府RC



3月11日グループ3インターシティミーティングの開催にあたり、黙祷から始まりました。

国際ロータリー2022−24年度理事佐藤芳郎雄氏による「RIの考えるロータリーの未来」の基調講演を頂き、参加したロータリアンに「貴方にとってロータリーの価値とは」「なぜ会員を続けたいのか、ロータリーが好きか、楽しんでいるか」と投げ掛けられました。私たちが普段考えもしなかった問いかけに自分自身を改めて振り返ることができました。

二部では「わがクラブのお国自慢」と題して会長にクラブの創立以来の自クラブの自慢話をしていただきました。クラブ協議会、クラブフォーラムを拝見して奉仕活動、会員の凄さを感じました。せめてグループ3の会員

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
グループ4 ガバナー補佐
続木　石燈
周南西RC





去る3月4日（土）にグループ4のIMを周南市の遠石会館にて、総勢215名の登録で開催いたしました。

基調講演はパストガバナーの脇 正典氏（防府RC）より「強気もの、汝の名は」と題して興味深いご講演をいただきました。

本会議は①ガバナー信条「人生100年時代に向けて、健康寿命を伸ばそう」②「会員増強」「奉仕活動」「公共イメージ向上」「財団」の中からテーマを1つ選択し、計2つのテーマについてワークショップ形式で開催しました。



①についてはグループ内5クラブとも津田廣文氏（徳山セントラルRC会長）による「がん

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
グループ5 ガバナー補佐
藤麻　一三
柳井西RC



コロナ禍で4年ぶりの開催となりました。柳井西ロータリークラブがホストとなり、今までにない新しい試みにチャレンジし楽しさを演出しました。

テーマは『人生100年時代を迎えて』。第1部は『すべての道はローマに通ず』と題して笠岡東RCの髙田愼也様をお迎えしてご講演いただく予定でしたが、体調不良で急遽ご欠席となり、あさひ製菓（株）代表取締役会長の坪野功名誉会員（91歳）にお願いし、私と対談方式でお話を伺いました。坪野様の歯に衣着せぬ発言に、学びあり笑いありの対談となりました。第2部は海風診療所の沼田光生院長に『予防医療の重要性とその際の運動の有用性』と題して、インストラクターの軽い運動を交えて講演いただきました。「腰に手を当てゆっくり膝を曲げ

にその凄さを共有して貰いたい、その自慢話を公共イメージアップに、会員のスケールアップに繋げればと思います。

三部は普段、クラブ奉仕に頑張っておられる会長幹事に国際ロータリーに関する問題をクイズ形式にして出題し、素晴らしい商品を会員全員に持ち帰って頂き、笑いに満ちた、且つロータリーを知る楽しいクイズ大会となりました。

尚、懇親会を開催しませんでしたが、その代わり防府の料理店が作ったお弁当をご家庭に持ち帰って、家庭奉仕をして頂きました。







を防ぐための新12ヶ条」の卓話を実施しました。

②については、徳山RCは奉仕活動・公共イメージ向上として「周南市徳山動物園への水質浄化装置の寄贈」、徳山東RCは奉仕活動として職業奉仕による「地元高校へのキャリアインストラクターの派遣」、光RCは会員増強として山本会長の強力なリーダーシップの下「一挙に15名の会員増強に成功」するに至った取り組み、徳山セントラルRCは奉仕活動として「寡婦家庭を招いての年末餅つき大会」や「地元中学校での職業講話の実施」等、周南西RCは例会前のラジオ体操の実施及び会員増強として「オープン例会開催による6名の純増達成」についてそれぞれ報告がありました。

以上のように各クラブがDEIを基に「IMAGINE ROTARY」を想像しながら、活動した「我がクラブの自慢」の発表となりました。

最後に懇親会においては「3年ぶりのリアル開催」ができる喜びを互いに噛みしめながら杯を交わす、大変有意義な宴となりました。

て伸ばす」皆さんも今日から行ってみては如何でしょう！

そして最後は「京子の部屋」。黒柳徹子に扮する秋田京子IM研修委員長が、お二人の講師にインタビューしました。お二人から明るく朗らか・運動する・趣味を持つことの大切さを教えていただきました。

懇親会では健康に関するクイズでクラブ対抗のゲームを行ない、食事は減塩食を組み込み、健康に留意した内容にまとめました。

当日は他グループからもご参加いただき、グループの枠を超えて親睦を深めることができたのも有意義でした。





Monthly Letter
Column
特別コラム

がん予防推進委員会　シリーズ・第11回

「ミャンマーの医療事情」

国際ロータリー
第2710地区
2020-23年度
がん予防推進委員会委員
井上 文之
福山RC



1月14日、ミャンマーの最大都市ヤンゴンでIT企業のミャンマー支社長が強盗に襲われ胸を刺されるという事件が起きました。日本本社の社長さんとは面識があり、本人が大変不安がっているので、急遽ミャンマーに行ってほしいと依頼され、行ってまいりました。

ミャンマーと日本は時差が2時間半です。気候は年間を通して最高気温が37度、最低気温が18度程という常夏の国です。

ミャンマーの歴史はとても複雑で、イギリスに支配されていた時代もあり、第2次世界大戦で日本兵が約20万人以上も亡くなった場所でもあります。その時、多くの日本人がその当時のビルマ人に助けられたそうです。

アウンサンスーチー氏のもと民主化されますが、軍のクーデターにより軍の支配下になるという繰り返しで、情勢が不安定なことにより、医療の発展も乏しく、医療設備も人材も不足しています。公的医療保険制度も整っていないミャンマーは、医療費は高額で貧しい農村地域の人々は医療が受けられません。新生児・乳幼児死亡率は世界で50位に入るほど高く、約22人のうち1人の子供が5歳の誕生日を迎えることができずに亡くなっています。

日本であれば救えるはずの命であっても、生まれた国が違うだけで運命は大きく変わります。

現在は2021年の国軍のクーデターにより、国の全ての権力が軍帰属になっており、その影響で、医療者のボイコットが起き、国立病院をはじめとする医療機関が十分に機能していない状態が続いています。

今回のミャンマー滞在中、私は在ミャンマー日本国大使館参事官兼医務官と、特定非営利活動法人ジャパンハートの看護師の方と行動を共にし、ヤンゴン総合病院の担当医およびヤンゴン総合病院には胸部外科医がいないため他の病院から応援の胸部外科医とdiscussionしました。

ジャパンハートは吉岡英人医師が「医療の届かない所へ医療を届ける」という思いで設立された団体です。

刺された患者さんはすでに胸腔ドレーンをいれられておりました。胸腔ドレーンの先は日本で施行する3瓶法ではなく、単に水を入れた瓶に、自然落下圧のみの吸引の仕方で、中に入れる水も滅菌水とかでなく、町で売っている飲料水のペットボトルの水を入れていました。吸引圧が自然落下圧のみで弱く、気胸は持続しており、受傷肺は拡張不十分で無気肺になっていました。しかし、この無気肺で空気漏れと出血が止まっているように思われました。現地医師との討議を呼吸器専門医としての解説を交えながら伝えたことで、患者さんはとても安心されたようでした。

ミャンマー最大都市ヤンゴンといっても医療レベルは低く、最近では停電も酷く、電気が1日6時間程度しか来ない環境でした。しかし、一人の日本人を助けるために、日本大使館の医務官をはじめ、ジャパンハートの方々、ミャンマーにいる多くの日本人ボランティアが一同に集まってきていることに感激しました。そして同時にさすが日本人だと感じ、また、世界各地でそういったボランティア活動をしている日本人がいることを誇りに思いました。

国際ロータリー第2710地区　新会員紹介



重本　浩志
下関
2023年2月20日
中央銀行



近藤　賢一
下関
2023年3月6日
クリーニング業



佐藤　大元
下関中央
2023年1月20日
水産食品製造業



岡本　憲太郎
下関北
2023年3月14日
自動車販売・整備



廣瀬　敬信
下関西
2023年3月1日
耳鼻科医



片岡　謙蔵
宇部
2023年3月2日
信用金庫



岡山　修
防府南
2023年4月6日
自動車学校



藤井　紀行
防府南
2023年4月6日
地方銀行



大橋　正範
山口
2023年2月8日
衛星通信



森　宏生
徳山
2023年3月23日
電気事業



土屋　武美
広島北
2023年3月30日
筆製造販売



安部　貴之
広島西
2023年4月6日
公認会計士



國久保　純
呉南
2023年2月14日
自動車販売修理



西川　記史
呉南
2023年2月14日
土地家屋調査士



岡田　光隆
呉南
2023年3月14日
老人福祉



梶　勇二郎
呉南
2023年3月14日
食肉加工卸販売



幟立　眞理
呉南
2023年3月14日
化粧品販売



奥土　順二
福山
2023年3月13日
民間放送



佐藤　洋二
福山北
2023年3月10日
ホテル

謹んで
追悼の意を表します



広島西南RC　故 大山　修司 殿　ご逝去（享年52歳）2023年3月21日

【ロータリー歴】 会報資料委員長・プログラム委員長

【職業分類】 土地家屋調査士



地区大会 前日 11月10日㊎ 広島カンツリー倶楽部 西条コース

◎記念ゴルフ大会

地区大会 1日目 11月11日㊏ リーガロイヤルホテル広島

◎大会委員会　◎会長・幹事会
◎基調講演　◎RI会長代理歓迎晩餐会

地区大会 2日目 11月12日㊐ 大　会／広島グリーンアリーナ
懇親会／リーガロイヤルホテル広島

◎本会議
◎記念講演：**中満 泉**氏（予定）
（国連事務次長・軍縮担当上級代表）



【プロフィール】早稲田大学法学部卒、米ジョージタウン大学外交大学院修了後、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）に入所。湾岸戦争やボスニア紛争の最前線で危機対応や人道支援に従事。国連平和維持活動（PKO）局で政策部長、アジア・中東部長、国連開発計画（UNDP）危機対応局長を歴任し、2017年より現職。2女の母。

HIROSHIMA SOUTH DIST.2710 2023-2024

国際ロータリー第2710地区
2023-2024年度ガバナー
井内 康輝
ホストクラブ
広島南ロータリークラブ

Rotary District 2710

国際ロータリー第2710地区　2022-23年度 会員増減・出席率（2023年3月度）

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数 年度初7/1	当月 末日	当月 内女性	本年度 入会	本年度 退会
1	長門	92.83	17	20	3	5	2
	下関	77.37	44	42	0	2	4
	下関中央	73.88	38	40	7	2	0
	下関東	69.98	64	66	4	6	4
	下関北	75.56	58	64	6	9	3
	下関西	84.13	31	32	1	5	4
	計	78.96	252	264	21	29	17
2	萩	98.78	48	50	4	3	1
	萩東	97.89	22	21	0	0	1
	美祢	86.85	20	20	1	0	0
	小野田	81.14	34	35	2	1	0
	宇部	94.18	41	42	2	3	2
	宇部東	85.02	9	9	1	0	0
	宇部西	87.27	49	49	3	3	3
	計	90.16	223	226	13	10	7
3	防府	88.32	50	51	1	2	1
	防府北	77.84	23	22	3	1	2
	防府南	80.75	41	43	9	4	2
	山口	89.54	43	43	5	5	5
	山口県央	93.45	22	24	1	4	2
	山口南	89.67	43	41	7	2	4
	計	86.60	222	224	26	18	16
4	光	83.08	41	55	3	15	1
	周南西	87.81	54	59	6	6	1
	徳山	97.93	39	43	2	9	5
	徳山セントラル	83.55	22	22	2	3	3
	徳山東	100.00	45	43	0	2	4
	計	90.47	201	222	13	35	14

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数 年度初7/1	当月 末日	当月 内女性	本年度 入会	本年度 退会
5	岩国	83.26	65	64	0	3	4
	岩国中央	83.39	39	40	5	2	1
	岩国西	86.58	60	60	5	1	1
	柳井	99.87	26	28	2	4	2
	柳井西	98.11	24	27	7	3	0
	計	90.24	214	219	19	13	8
6	広島	100.00	115	121	2	16	10
	広島安芸	100.00	42	43	4	2	1
	広島安佐	87.82	19	18	1	0	1
	広島東	100.00	110	110	8	4	4
	広島北	92.60	101	106	0	6	1
	広島陵北	94.27	53	50	2	1	4
	大竹	75.73	27	26	0	2	3
	計	92.92	467	474	17	31	24
7	広島中央	100.00	66	73	5	8	1
	広島廿日市	96.45	17	20	2	6	3
	広島城南	100.00	39	42	3	3	0
	広島南	100.00	86	86	0	3	3
	広島東南	100.00	92	92	12	5	5
	広島西南	91.56	66	66	2	4	4
	広島西	100.00	81	86	5	7	2
	計	98.29	447	465	29	36	18
8	江田島	92.32	18	18	0	1	1
	東広島	80.26	24	24	2	2	2
	東広島21	77.53	16	15	4	2	3
	呉	87.49	72	71	2	2	3
	呉東	85.82	34	31	2	1	4
	呉南	90.07	54	58	2	8	4
	西条	98.51	35	40	1	6	1
	計	87.43	253	257	13	22	18

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数 年度初7/1	当月 末日	当月 内女性	本年度 入会	本年度 退会
9	広島空港	81.34	27	26	1	1	2
	因島	94.35	15	17	1	2	0
	三原	91.40	55	52	0	0	3
	尾道	82.44	79	80	3	2	1
	尾道東	81.51	49	48	7	2	3
	竹原	86.42	14	13	3	0	1
	計	86.24	239	236	15	7	10
10	府中	85.92	20	18	2	1	3
	福山	91.56	85	82	1	4	7
	福山東	77.62	44	44	3	0	0
	福山丸之内	92.13	31	32	1	1	0
	鞆の浦	78.45	22	22	0	0	0
	福山REC2710※	96.53	7	8	2	1	0
	計	87.04	209	206	9	7	10
11	福山赤坂	80.51	48	52	4	6	2
	福山北	96.18	32	33	2	1	0
	福山南	74.97	50	56	1	7	1
	福山西	87.33	34	35	3	2	1
	松永	90.36	47	48	3	1	0
	計	85.87	211	224	13	17	4
12	吉舎	97.31	11	11	0	0	0
	三次	80.49	38	38	2	2	2
	三次中央	90.36	34	35	5	1	0
	庄原	90.18	26	37	6	12	1
	東城	75.20	16	13	1	0	3
	計	86.71	125	134	14	15	6
第2710地区計		88.25	3063	3151	202	240	152

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」
※システムの都合上、平均出席率は暫定的な数字となっております。

Rotary District 2710
国際ロータリー第2710地区 事務局 URL：http://ri2710.com/
〒732-0822　広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F
TEL：082-506-0055　FAX：082-263-2323　E-mail：info@ri2710.com